

# 緊急会見「年内に停戦を。」

ガザ地区「停戦」を願う NGO、人道支援団体、アカデミア、医療従事者、宗教者等による 共同記者会見

**12月25日(月)13:30～14:30@日本プレスセンタービル 10F A ホール**

主催：特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター／特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン／特定非営利活動法人パルシック／特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン／公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン／特定非営利活動法人 ヒューマンライツ・ナウ

賛同団体：随時ウェブサイト上に掲示（<https://www.ngo-jvc.net/news/press/20231225.html>）

\*\*\*\*\*

10月7日以来のガザへの大規模空爆により、2ヶ月の間に2万人以上もの人々が殺されています（12/21現在）。また、この危機においてなお、国連総会における人道的停戦の決議が153カ国の賛成によって可決されているにもかかわらず、国連安全保障理事会では停戦を求める決議の否決が続き、世界のリーダーたちは停戦に向けた明確な道筋を示せずにあります。

私たち NGO、人道支援団体、アカデミア、医療従事者、宗教者等をはじめとする市民社会は、この危機的状況を憂い、一刻も早いガザ地区における「停戦」を訴えるため、**「年内に停戦を。」というメッセージのもと、共同で記者会見を実施いたします。**

人道支援団体、市民団体からの声をお届けし、暴力の連鎖を止めるため日本や国際社会が果たすべき役割を考えたいと思います。また、同時に著名人の方々から停戦に向けたメッセージを募っており、当日時点で集まっているメッセージを皆様にご共有します。ぜひご取材ください。（ウェブ配信は現在調整中です。詳細は上記ウェブサイトを参照ください）

## <内容>

- 1) 趣旨説明、賛同団体紹介：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- 2) 4団体からのスピーチ
  1. アカデミアから：中東研究者有志アピールの会
  2. 支援団体から：特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン
  3. 医療支援団体から：特定非営利活動法人 国境なき医師団日本
  4. 宗教者から：カトリック ドミニコ会  
(ほか、調整中)
- 3) メディアの皆様へのご要望
- 4) 質疑

◆アクセス：日本プレスセンタービル（東京都千代田区内幸町 2-2-1）

<https://www.jnpc.or.jp/outline/access>

◆お問合せ先：特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター（JVC）

03-3834-2388 / [namiki@ngo-jvc.net](mailto:namiki@ngo-jvc.net)（担当：並木）